



ほけんだより

2018年 9月1日 りすのき保育園 NO.7

昨年の夏は、連続降水日数 21 日と観測史上 2 番目に多い年でしたが、今年は、熱中症で命の危険があるほどの暑い年でした。私たちの育った時と、自然が大きく変わっている事を痛感しました。ここ数日して、やっと暑さも和らいできたので、楽しみながら自然を感じたいと思います。夏の疲れが無いように、ご家庭でもしばらく気をつけてお過ごしください。

今月の予定

保健指導	10日(月) プール閉じ・体の中の(どんぐりの部屋)
0歳児健診	19日(水) 14:00~16:00 大池先生に診察していただきます。
身体測定	20日(木) 全クラス



プールは、9/10 に終了しますが、様子を見ながらシャワーは続けたいと思いますので、引き続き朝の健康チェック表の記入とタオルの用意をお願いいたします。

9月、<草花や虫の観察><健康な体作り>等で、散歩に出ることが多くなります。蚊に刺されると、“腫れやすい” “とびひになりやすい”方は、長袖・長ズボンをご用意ください。それでも刺されてしまうこともあります。園では、すぐに流水で石鹸を使って洗い、ムヒやレスタミンを塗って様子を見ます。刺された痕がひどくならないように、自宅で引き続き経過をみて下さい。



9月9日は救急の日

9月1日は防災の日です。避難の時に持ち出す「非常用持出袋」は、用意できていますか？

玄関か家の出入り口に近い場所に、常に置いておきましょう。



「いざ」というときのために、持ち歩くもの

レジ袋の活用方法は、裏面に少し掲載しました。

- ★レジ袋：おむつカバーやゴミ袋として使えます
- ★ホイッスル：閉じ込められたときに、自分の居場所を伝えることができます
- ★母子手帳：常に携帯しておきましょう



必ず備えておきたい！ 非常持出品

- 貴重品：現金 通帳 印鑑 保険証のコピー など
- 非常食：携帯用飲料水 食品(カップめん、チョコレートなど)
- 救急用品：包帯 消毒ガーゼ タオル ばんそうこう 消毒液 常備薬 など
- その他：懐中電灯 ヘルメット 防災ずきん 軍手 衣類 下着 毛布 携帯ラジオ 電池 マッチ、ろうそく 使い捨てカイロ ウェットティッシュ 筆記用具 マスク 生理用品 など



子どものために備えておきたい！ 防災グッズ

- 食事：非常食 離乳食 授乳用ケープ ミルクセット スプーンと紙コップ ラップ(食器を包んで使うと、洗わなくて済むので節水になります)
- 排泄：おむつ おしりふき
- 衣服：着替え 靴 防寒具
- その他：抱っこひも 子ども用の軍手やマスク ガーゼ
- 心のケア：おもちゃ など



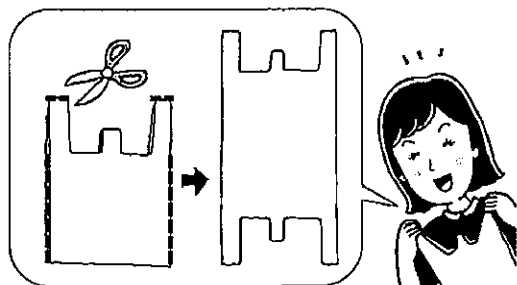
園内研修として、毎年、「心肺蘇生法、震災時の救急対応」についてなど、国土館大学の大学院で講師をされている、月ヶ瀬恭子先生にお越しいただき、職員全員で学んでいます。今年も、9月18日と21日に行います。

今月も元気に過ごせますように

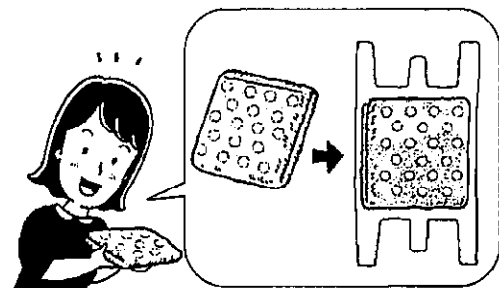
ビニール袋で作る簡単手作りおむつ

材料：ビニール袋、はさみ、やわらかめのタオル

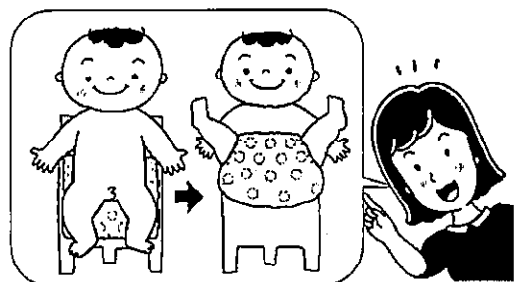
- ① ビニール袋の持ち手の上部分と両脇を切り、ビニール袋を広げる



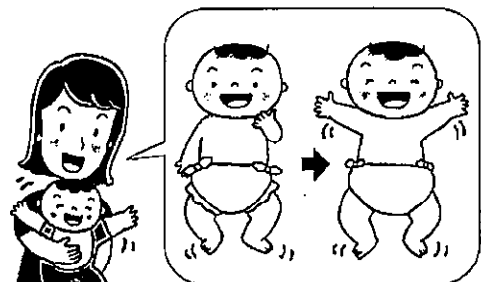
- ② 広げたビニール袋の上にタオルを敷く



- ③ タオルを腹部まで覆う



- ④ ビニール袋の両脇を結び、はみ出したタオルはビニール袋の中に入れる

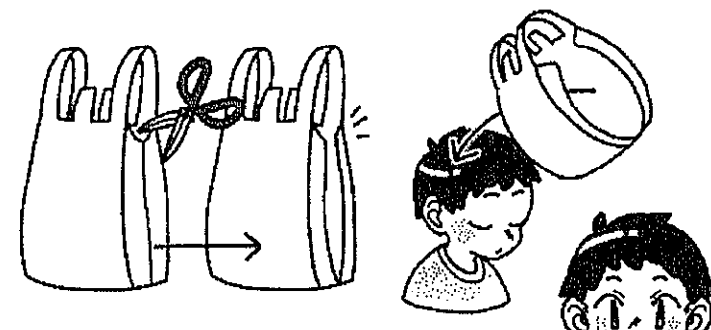


※非常時のおむつなので、通気性が悪く、横漏れもします。
おしりをだしてムレを防いであげたり、こまめに替えてあげるようにしましょう。

ビニール袋で作る三角巾

どこにでもあるビニール袋を用いて三角巾の代わりにする方法をご紹介します。

- ① ビニール袋の側面部分に下まで切れ目を入れる
- ② 反対側も同様に切れ目を入れる
- ③ 切れ目を入れたほうを頭から通す



手を怪我した時に三角巾の代わりに使えます。

